

謹賀新年

代表理事理事長
嶋村 正一



組合員の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、当組合の事業運営へ格段のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

振り返りますと、昨年は世界的に不安定な情勢が続く中、資材価格をはじめとする物価の高騰や物流の混乱が農業経営にも大きく影響を及ぼし、さらには能登半島地震をはじめとする自然災害の多発や記録的な猛暑が、多くの生産者にとって厳しい年となりました。そのような中にありましても、私たちJAとうかつ中央は、生産者の声に耳を傾けて、地域に根差した営農指導と多様な支援を行ってきました。また、昨年十月には、ファーマーズマーケット「さいてつて」が一周年を迎えることができました。今後も地域の皆さんに新鮮な農産物をお届けする場として定着し、生産者と消費者の橋渡しとして、一層の信頼を築くため努力して参ります。さらに、JAとうかつ中央公式キャラクター「なしこまどん」の発表から一年を経て、「まつど大農業まつり」においてお披露目を行わせていただき、東葛飾地域を超えて全国から大変多くの

経営管理委員会会長

田嶋 幸浩

新年あけましておめでとうございます。

反響をいただいております。なしこまどんを通じ、当組合の活動を知つていただき、地域の方々や消費者の皆さんに、より親しみを持つて地元農産物や地域の魅力を感じられる機会となることを目指しております。

新たな年を迎えるにあたり、役職員一同はさらなる努力を重ね、持続可能な農業基盤づくりに注力してまいります。また、営農技術の向上、販売チャネルの拡大、そして地域農業の価値を効果的に高める広報戦略を進めることで、より安定した生産環境と、消費者が安心して選べる豊かで充実した食文化の提供を実現していきたいと考えております。

JAとうかつ中央は、これからも組合員・地域の皆さんと共に歩み、互いを支え合う精神を大切にしながら、一步一歩、前へと進んでまいります。

結びに、本年が皆さんにとりまして、健康で実り多き年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

経営管理委員会会長

田嶋 幸浩
役職員一同